

平成二十七年入学試験問題 (前期日程)

国語

教育学部 学校教育教員養成課程

小学校教育コース 教育実践学専修 を受験する者は、一、二、三 について解答しなさい。

小・中学校教科教育コース 国語教育専修 および 特別支援教育コース 特別支援教育専修 を受験する者は、一、二、四、五 について解答しなさい。

注意事項

- 一、受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
- 二、解答は必ず解答用紙に記入すること。
- 三、解答時間は、一〇〇分である。
- 四、縦書き、鉛筆(シャープペンシルを含む)書きにすること。

非公開

一

次の文章は、北条民雄「いのちの初夜」(昭和十一年発表)の一部分である。作品は主人公の「尾田」が「ハンセン病」の診断を受け、療養施設に入所してからの一週間に起きた出来事や感じたことを手記風にまとめたものである。注もよく読んで、以下の各問に答えなさい。(三〇点)

非公開

非公開

非公開

非公開

(日本文學全集71『名作集(三)昭和篇・上』一九六四年、新潮社、一一八～一二三ページ、抜粋・一部改変)

注 1 癩病らいびょう——「ハンセン病」のこと。病に対する無知から多くの誤解や偏見を生み、さらに国が隔離政策を講じたため、患者や家族の人権が冒され、長年に渡って多くの悲劇を生んだ。現在では国はその過ちを認めており、「癩病」という言葉も使われていない。しかし、問題文では、作品の時代的背景にかんがみ、原文のままを基本とした。

2 シーピン——溲瓶しゅびん(しゅびん)、尿瓶しびん(しびん)のこと。寢床の近くなどに置いて小便をするのに用いる器。

問一 波線部 a、e の漢字の読み方をひらがなで書きなさい。

a 錯覚

b 掌

c 眼窩

d 忿怒

e 暫く

問二 傍線部 A、B の本文中における意味として、もっとも適切なものを次の各群の A、オのうちから、それぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

A	塩梅で	ウ	格好で	B	太々しい言葉
オ	具合で	エ	性質で	ウ	物に動じない言葉
		イ	恐れで	エ	思いやりのない言葉
		ア	驚きで	オ	声量豊かな言葉
				イ	偉そうな言葉
				ア	押しつけがましい言葉

問三 傍線部①「僕、失礼ですけど、すっかり見ましたよ」とあるが、だれが何を見たのか。説明しなさい。

問四 傍線部②「もっともっと自己に対して、自らの生命に対して謙虚になりましょう」とあるが、どういうことか。説明しなさい。

問五 傍線部③「尾田には少しずつ佐柄木の姿が大きく見え始めるのだった」とあるが、佐柄木のどのような姿を「大きく見え始める」と表現したのか。説明しなさい。

問六 傍線部④「真剣勝負ですね」とあるが、そのように「佐柄木」に応じた「尾田」の心情を説明しなさい。

非公開

二

次の文章は、海老坂武の『人生を正しく享受するために 新（人生論ノート）』の一部である。よく読んで、以下の各問に答えなさい。（三〇点）

非公開

(海老坂武、『人生を正しく享受するために 新(人生論ノート)』、二〇一四年、朝日新書、三二～三七ページ、抜粋・一部改変)

問一 波線部 a、e のことばを漢字で表記しなさい。

a せんさい

b ちんもく

c ぬす(み)

d かげ

e かえり(み)

問二 空欄(A)に入る適切なことばを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア また

イ しかし

ウ しかも

エ ところで

問三 空欄(B)に入る適切なことばを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア もつとも

イ ところが

ウ いっぽう

エ あるいは

問四 空欄(C)に入る適切なことばを次の中から選び、記号で答えなさい。

ア 条件形

イ 推量形

ウ 現在形

エ 過去形

問五 傍線部①「独りきりである人間は決して孤独ではない」とあるが、それはなぜか。本文の主旨に従って説明しなさい。

問六 傍線部②「あたかも言葉が時間からの解放であるかのよう」とあるが、筆者は「孤独」と「時間」との関係をどのように捉えているか。本文の主旨に従って説明しなさい。

(三) は、学校教育教員養成課程 小学校教育コース 教育実践学専修 の選択問題)

三

次の文章は、奈須正裕「未だ知られざる教育」からの抜粋である。筆者はこの文章に続いて、「教科の学習は生き方の学習」であると論じている。傍線部分の発言と具体的に関連させながら、「教科の学習は生き方の学習」とはどのようなことかについて、四〇〇字以上、六〇〇字以内で説明しなさい。

(四〇点)

非公開

非公開

(奈須正裕「未だ知られざる教育」、『はるか☆プラス』、二〇〇九年、ぎょうせい、七二～七三ページ、抜粋・一部改変)

注 食糧自給率——その算定基準をめぐって、「畜産物については、国産であっても輸入した飼料を使って生産された分は、国産には算入していない」と定められている。(農林水産省のWebページより http://www.natf.go.jp/j/zyukyu/zikyuu_ritu/011.html)

(四)・五 は、学校教育教員養成課程 小・中学校教科教育コース 国語教育専修および特別支援教育コース 特別支援教育専修 の選択問題)

四

次の古文は平安時代に書かれた『落窪物語』の一節である。かつて「落窪」と呼ばれる低く窪んだ部屋に押し込められ、継母から苛酷な仕打ちを受けていた女君は、今では中将の妻となっている。それとは知らず、かつて女君の実家に勤めていた少納言が中将邸に出仕することになった。女君のそばには、実家の頃から離れず仕えている衛門という女房がいる。この状況を踏まえつつ、古文をよく読んで、以下の各問に答えなさい。(二五点)

非公開

(三谷栄一・三谷邦明校注、新編日本古典文学全集17『落窪物語』 堤中納言物語、

小学館、二〇〇〇年、一八一～一八二ページ、抜粋・一部改変)

注 1 汗衫——女童(めのわらは)が上着の上に着る晴れ着。

2 さかし——「そうですよ」という応答の言葉。

問一 本文中に出てくる三種類の「上一段活用」の動詞を、いずれも基本形に直して答えなさい。

問二 傍線部①「え」は「陳述の副詞」「呼応の副詞」などと呼ばれる語である。それが「呼応」している単語を文中より抜き出さない。

問三 傍線部②「あさましくなりて」・傍線部④「いとなまめかしげなり」を、それぞれ現代語訳しなさい。

問四 傍線部③「かの部屋に居たまへりしほど、まつ思ひ出でらる」から助動詞を全て抜き出して、それぞれについて文法的意味と活用形を答えなさい。

例 「寝ればや人の見えつらむ」 つ ↓ 完了、終止形 らむ ↓ 現在推量、連体形

問五 波線部 A・Bは、ともに人称代名詞である。それぞれが指示する人物を、文中の語を用いて答えなさい。

問六 傍線部⑤「うらやみあへ」とあるが、「十余人ばかり」の人々は、なぜ「うらや」んだのか。その理由を述べなさい。

問七 次に挙げる文学作品の中から、『落窪物語』と同じ「作り物語(伝奇物語)」に属するものを全て選んで、記号で答えなさい。

ア 『古事記』 イ 『竹取物語』 ウ 『伊勢物語』 エ 『大和物語』 オ 『うつほ物語』 カ 『平家物語』

五

次の文章は、南宋の文人陸游が三十八歳の時に杭州で書いた「送七兄赴揚州帥幕」と題する詩であり、杭州から北に百五十キロあまりの所にある揚州の軍の司令部(帥幕)に向かおうとする「七兄」を見送った時の作品である。当時、南宋は北方の異民族の金国と対峙しており、揚州は最前線に位置していた。問題文と注をよく読んで、以下の各問に答えなさい。なお、原作の旧字体は常用漢字体に改め、設問の都合上、返り点や送り仮名の一部を省略してある。(二五点)

非公開

(中国詩人選集二集・第8巻、一海知義注、『陸游』、一九六二年、岩波書店、4～5ページ、抜粋・一部改変)

注 1 七兄——同族同世代の兄弟・従兄弟等の集団の中で七番目に生まれた者。 2 辺烽——辺境で上げられるのろし。 3 石頭——南

京西部にある城跡。揚州の西方五十キロの所に位置する。 4 胡馬——異民族の馬。 5 瓜州——瓜洲とも書く。揚州の南方数キロの

所に位置する町の名。 6 芻蕘すうぎょう——草刈りや薪取りをして生活するような身分の低い者。 7 吠敵けんぼ——田の畦あぜ。転じて民間の者を指

す。 8 危楼——高い建物。 9 淮南わいなん——揚子江下流の北岸一帯。 10 絮じよ——柳絮とも言う。柳の種を包んでいる綿状の花。

問一 この詩の詩型を漢字で答えなさい。

問二 傍線部①「諸公誰聽芻蕘策」を書き下し文にしなさい。

問三 空欄(A)を補うのに最も適当な語はどれか。選択肢の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 憂 イ 恨 ウ 志 エ 悲 オ 救

問四 傍線部②「豈」と置き換え可能な語を選択肢の中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 或 イ 何 ウ 当 エ 況 オ 蓋

問五 この詩の中で表現されていることと一致しないものはどれか。選択肢の中から選び、記号で答えなさい。なお、答えは一つとは限らない。

ア 辺境の地に居て困難に直面している七兄を思うと涙があふれてくる。

イ 自分のようなつまらない者の意見を権力者たちは歯牙にもかけない。

ウ 七兄が戦地に向かうのを見送ることになろうとは予想もしなかった。

エ 金国との戦争のため、七兄と私は離ればなれになってしまっている。

オ 七兄と私は現在の国難に楽観的な思いを抱くことができないでいる。

国語 解答用紙 (前期日程)

小・中学校教科教育コース 国語教育専修
特別支援教育コース 特別支援教育専修

(注意) この解答用紙は表裏二ページになっている。

一

問一	a	さつかく	b	てのひら(たなごころ)	c	がんか	d	ふんぬ	e	しばらく
問二	A	オ	B	ウ						

問三 佐柄木が、尾田の自殺をしようとする姿を見た。

問四 癩病(ハンセン病)になったからといって、絶望して死のうとするのではなく、このことを運命として受け入れて、希望を持って生きていきたいと思います。

問五 尾田は病にかかった自分の運命を受け入れることが出来ず、死のうとさえすが、佐柄木は病を受け入れて、希望を失わずに新しい出発をしようと尾田を励ます。その佐柄木の生き方に尾田はだんだんと尊敬の念を抱き始めている。そんな思いを、「少しずつ佐柄木の姿が大きく見え始めるのだった」と表現している。

問六 佐柄木の言葉に勇気づけられ、病から死をもって逃れるのではなく、病にかかった事実を受け入れて、自らの運命と戦い、希望を見出そうと決意している。

二

問一	a	繊細	b	沈黙	c	盗み	d	陰	e	顧み
問二	イ									
問三	ア									
問四	エ									

問五 なぜなら、孤独は他人と交わることによって生じるからである。例えば、他人に関心をもたれないとき、他人と言葉がすれ違い、コミュニケーションがねじれたとき、他人に評価されないときなどに孤独を感じるのである。

問六 孤独は他人によってもたらされるが、孤独を癒してくれるのも他人である。生きる時間が限られ、未来の時間がないということは、他人から関心を持たれる可能性も、他人に関心を持つ可能性もないということである。つまり、他人と関わる可能性が時間的に残されないうとき、人は孤独なのである。

受験番号

国語
得点

四

問一	見る 居る 着る
問二	で
問三	② 驚きあきれて
	④ たいそう優美な様子である
問四	り ↓完了、連用形 し ↓過去、連体形 らる ↓自発、終止形
問五	A 衛門
	B 少納言
問六	中将邸に出仕したばかりの少納言が、すぐに女主人の御前に招かれるという特別な扱いを受けているから。
問七	イ オ

五

問一	七言律詩
問二	諸公、誰か聴かん芻蕘の策。
問三	ア
問四	イ
問五	アとエ

国語 解答用紙 (前期日程)

小学校教育コース 教育実践学専修

(注意) この解答用紙は表裏二ページになっている。

一

問一	a	さつかく	b	てのひら(たなごころ)	c	がんか	d	ふんぬ	e	しばらく
----	---	------	---	-------------	---	-----	---	-----	---	------

問二	A	オ	B	ウ						
----	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--

問三 佐柄木が、尾田の自殺をしようとする姿を見た。

問四 癩病(ハンセン病)になったからといって、絶望して死のうとするのではなく、このことを運命として受け入れて、希望を持って生きていきましようということ。

問五 尾田は病にかかった自分の運命を受け入れることが出来ず、死のうとさえするが、佐柄木は病を受け入れて、希望を失わずに新しい出発をしようと尾田を励ます。その佐柄木の生き方に尾田はだんだんと尊敬の念を抱き始めている。そんな思いを、「少しずつ佐柄木の姿が大きく見え始めるのだった」と表現している。

問六 佐柄木の言葉に勇気づけられ、病から死をもって逃れるのではなく、病にかかった事実を受け入れて、自らの運命と戦い、希望を見出そうと決意している。

二

問一	a	繊細	b	沈黙	c	盗み	d	陰	e	顧み
----	---	----	---	----	---	----	---	---	---	----

問二	イ									
問三	ア									
問四	エ									

問五 なぜなら、孤独は他人と交わることによって生じるからである。例えば、他人に関心をもたれないとき、他人と言葉がすれ違い、コミュニケーションがねじれたとき、他人に評価されないと きなどに孤独を感じるのである。

問六 孤独は他人によってもたらされるが、孤独を癒してくれるのも他人である。生きる時間が限られ、未来の時間がないということは、他人から関心を持たれる可能性も、他人に関心を持つ可能性もないということである。つまり、他人と関わる可能性が時間的に残されないとき、人は孤独なのである。

受験番号

国語
得点

